

愛媛県地球温暖化防止活動推進員活動状況記載票

【1 活動日時】

平成28年4月28日

午前9時～午前11時

【2 活動場所】

四国中央市土居町土居

【3 主催・参加の別】

ロハス企業組合

【4 活動内容】

自然環境が気候変動や人口減少により厳しくなる中、私たちは、ロハス<健康と環境意識の高い、持続可能な生活スタイル>を目指し<緑の土地を増やそう、地球環境を良く使用>とのスローガンのもと、最近、問題とされている休耕田や遊休地を活用して、サトウキビの栽培の推進、及び、その原料で黒糖、黒蜜、粉末パウダーを取り入れたお菓子づくりなどの加工品を開発、販売しています。

又、副産物としてのバガス<絞りかす>の活用も考えております。

かつての宇摩地方は県下の生産量を誇りましたが、明治に入って衰退しました。

この気候変動に強い食料、甘味資源作物としての有機資源を復活させました。

昨年度は<平成27年12月5日>黒糖祭を行い約200名の参加があり、食の大切さ、地産地消の推進を進めております。

今年度は四国中央市土居小学校の生徒<5年末組、34名>と一緒に植え付け<4月28日。>しました。これから収穫前の除草、収穫体験、そして黒糖づくり体験を計画、環境教育活動に取り組んでいます。

【5 活動に関する写真】

